

養蜂日報 | 2026年6月12日 高田の畑 (A)

点検：全8群 | 作業：内見・女王/産卵確認・分封熱確認・枠調整・タニ対策

全体：女王蜂の存在・産卵が確認され、群は成長段階。1〜3番を中心に群勢が良く、一部では分封熱も見られる。4・5番は台風により蓋が開いていたが大きな異常なし。アビバールの除去・継続を群ごとに実施。

■ 各群の状態・処置

群	状態	処置・判断
1番	非常に調子が良く、分封熱が高い。	群勢が強いため、巣枠を1枚追加予定。
2番	調子は良いが、やや分封熱あり。女王作成中。	女王作成の経過を確認。
3番	非常に好調。女王育成完了、産卵・卵を確認。	巣枠1枚追加。アビバールは継続。
4番	台風の影響で蓋が開いていた。分封熱なし。	アビバールを取り外し。
5番	台風の影響で蓋が開いていた。分封熱なし。	アビバールを取り外し。
6番	大きな異常の記録なし。	アビバール継続。
7番	実質2枚群程度。貯蜜が非常に多く1枚分たっぷり。女王未確認だが卵・蓋掛け幼虫あり。4・5枚目は未造巣。	女王の存在・産卵ありと判断。女王作成段階から「緑軍」へ移行。5枚枠で管理。アビバール継続。
8番	4枚群。4枚目未造巣、3枚目半盛り。分封熱低め。女王・卵を確認。ほぼ全面に蓋掛け幼虫あり。	王台を除去。アビバール投入4週目、6/24までに除去予定。

■ 本日の学び・今後

女王更新・産卵は全体として順調で、今後さらに群勢が伸びる見込み。特に1〜3番は状態が良く、群勢に合わせて枠追加を進める。1・2番は分封の兆候を重点確認。4・5番は台風による蓋の開放があったため、今後も悪天候後は巣箱の状態を確認する。

■ 次回の重点確認

1番：枠追加・分封熱 | 2番：女王作成・分封熱 | 3番：追加枠への造巣 | 4・5番：台風後の状態 | 6・7番：アビバール継続管理 | 8番：群勢・王台再発、6/24までにアビバール除去

養蜂日報 | 2026年6月15日 高田蜂場

作業：腐蛆病検査・女王確認・蜂場整備・薬剤管理確認

全体：家畜保健所による腐蛆病検査を全8群で実施し、問題なし。高田2群では新女王の誕生を確認し、「女王作成中（青）」から「調子の良い群（緑）」へ変更。蜂場の草刈りも実施した。

■ 本日の点検・作業

項目	状態・内容	処置・今後
腐蛆病検査	全8群を検査し、異常なし。	検査費用：1箱40円×8箱＝320円。
2番群	女王不在で経過観察中だったが、新女王の誕生を確認。	「女王作成中（青）」→「調子の良い群（緑）」へ変更。1～2週間後に産卵確認。
1番群	分封熱が高く、群勢が強い。	王台・巢の混み具合を確認。枠追加、人工分蜂・増群を検討。
7番群	女王の姿は未確認だが、卵・蓋掛け幼虫あり。産卵は進んでいると判断。	卵・幼虫を確認し、産卵状態を継続観察。
蜂場整備	蜂場内の草刈りを実施。	蜂場環境を整備。

■ 薬剤管理

アピバール抜き取り済み：2・4・5番 | 継続中：3・6・7・8番 | 8番：投薬から4週間経過、6月24日までに抜き取り予定。

■ 前回から変わったこと

腐蛆病検査は全群問題なし。高田2群で新女王誕生を確認し、管理ステータスを緑へ変更。1番群は分封熱が高く勢いが強い。草刈りを実施し蜂場環境を整備。

■ 事務連絡・今後やること

高田2群：1～2週間後に産卵確認 | 1番群：王台・混み具合確認、人工分蜂・増群検討 | 8番群：6/24までにアピバール抜き | 7番群：産卵状態を継続観察 | 養蜂協会：加入連絡先について家畜保健所からの返答待ち。

養蜂日報 | 2026年6月24日 高田蜂場

作業：アピバール回収・台風対策・群勢確認・今後の増群準備

全体：悪天候に備え、期限に合わせてアピバールを対象群から回収。全8群の巣箱上にブロックを設置して台風対策を実施した。全体的に蜂数が増えており、維持管理から増群管理へ移る段階。高田1は分封リスクに注意。

■ 本日の作業・各群の状況

群・項目	状態・実施内容	今後の対応
全8群	台風対策として巣箱の上にブロックを設置。洗浄しやすいよう全て裏向き。	台風後に蓋・転倒・浸水・女王・分封の有無を点検。
1番	アピバール未使用。分封の気配があり、群勢も強い。	王台・混み具合を重点確認。人工分蜂・増群を検討。秋にダニ対策。
2番	アピバール未使用。	秋のダニ対策で集中的に対応。
3・6・7・8番	本日アピバールを抜き取り。	今後ダニ密度を確認し、秋の対策計画につなげる。
4・5番	前回点検時にアピバール抜き取り済み。	通常管理を継続。

■ 良かった点・課題

良かった点：アピバールを期限内に回収／台風前に全巣箱を固定／全体的に群勢が増加し増群フェーズへ移行。 課題：高田1の分封リスク／高田1・2のダニ対策の空白期間／群勢拡大による巣枠不足の可能性。

■ 今後やるべきこと

①台風後：蓋の飛散・転倒・浸水、女王、分封の有無を確認 | ②高田1：王台・分封熱を確認し必要に応じ人工分蜂・増群 | ③増勢群：順次巣枠を追加し分封防止・産卵スペース確保 | ④7月中：アルコールウォッシュ等でダニ密度を調査し秋の対策へ。

■ 今後の展望

女王更新は順調に進み、全体として群の立て直しはほぼ完了。今後は「維持管理」から「増群管理」へ移行する。高田1の分封熱を増群にうまく活用できれば、7月以降の群数拡大が期待できる。全体評価は良好で、夏に向けて順調に推移。

養蜂日報 | 2026年7月16日 高田蜂場

点検：全8群 | 作業：内見・貯蜜/産卵確認・枠調整・給餌

全体：4番群を除き貯蜜量が著しく不足。1番群以外への給餌は完了済み。群勢に合わせて枠を調整し、育児・貯蜜へ集中できる状態に整理した。女王は比較的良好で、特に3番・8番群は今後の主力群として期待。1・2番群は動画記録を中心に管理。

■ 各群の状態・処置

群	状態	処置・判断
1番	動画記録あり。貯蜜不足対象。	給餌未実施。状態・分封等は動画記録で確認。
2番	動画記録あり。貯蜜不足対象。	給餌完了。動画記録を中心に経過確認。
3番	5枚目外側まで造巢・蓋掛け・産卵。群勢良好。女王ランク8。4枚目に変則的な巢の盛り方。	給餌完了。1枚追加し5→6枚群。写真をHさんへ相談予定。
4番	6枚目外側約5割盛り。産卵あり、上部に蜜の蓋掛け。女王ランク7。王台もどき1つ確認。	王台もどきを除去。6枚群維持。これ以上増枠せず経過観察。
5番	5枚目半盛り・産卵なし。外側7～8割造巢、蓋掛けあり。女王ランク4。	給餌完了。5枚群で現状維持。
6番	5枚目まで造巢。内側3枚は育成良好、産卵確認。女王の存在・産卵良好。	給餌完了。外側2枚が半盛りのため1枚抜き、5→4枚群。
7番	4枚目で産卵確認。貯蜜かなり少ない。女王ランク4～5。	給餌完了。1枚抜き、5→4枚群。
8番	3枚目まで造巢、蓋掛けあり。健全。女王ランク9/10で非常に優秀。	給餌完了。1枚抜き、4→3枚群。

■ 本日のまとめ

蜜源不足による貯蜜不足が共通課題。一方、女王の状態は比較的良好く、3・8番は主力候補。余分な枠を抜き、蜂数に見合った枚数へ調整したことで、無駄な造巢を減らし育児・貯蜜へ集中させる。

■ 次回までに行うこと・重点確認

1番群への給餌実施 | 3番の変則巢をHさんへ相談 | 給餌後の貯蜜回復・砂糖水消費を確認 | 縮小群の蜂数と枠数のバランス確認 | 産卵継続・群勢変化を観察 | 3番の変則巢の変化 | 4番の王台再発 | 全群のダニ・病気兆候を確認。

養蜂日報 | 2026年7月28日 高田蜂場

点検：全8群 | 作業：内見・産卵/女王確認・給餌・枠追加・群勢確認

全体：全群おおむね順調。多くの群で砂糖水を完食し、産卵・女王の状態も良好。2番は新女王の産卵開始を確認。6・7番は群勢拡大に合わせ枠を追加。7番は特に勢いが強く主力候補。4番はアリ対策が課題。来春の桜蜜採取に向け群づくりが進んでいる。

■ 各群の状態・処置

群	状態	処置・次回確認
1番	卵・産卵確認。女王は未確認だが産卵あり。造巢も順調で全体的に良好。	現状維持。産卵・群勢を継続確認。
2番	女王作成中だった群。新女王誕生・産卵開始を確認。	管理色を緑へ変更。次回は産卵継続・幼虫・蓋掛けを最優先確認。
3番	砂糖水少量残り。造巢・貯蜜・蓋掛けあり。女王レベル7。6枚枠だが実勢4枚群程度。	追加給餌なし。群勢と枠数のバランスを確認。
4番	6枚枠。砂糖水完食。産卵・幼虫・蓋掛け良好、貯蜜開始。アリ発生。	巣箱周辺清掃・アリ対策。蜂自体は良好。
5番	4枚群。砂糖水完食。造巢約1/3～1/4。女王・産卵確認。	今後の増勢を観察。
6番	4枚群から蜂数増加。外側まで造巢。砂糖水完食、産卵・蓋掛け良好。	1枚追加し5枚群へ。追加枠への蜂の広がり・造巢を確認。
7番	本日最も勢いあり。造巢後すぐ産卵。女王は非常に優秀。枠不足になるほど群勢強い。	巣枠追加。追加枠の造巢・王台・分蜂兆候・給餌消費を重点確認。
8番	3枚群。女王・産卵良好。部品不足により一部変則的な造巢。	給餌3つ実施。造巢状況を見て枠追加を検討。

■ 本日の振り返り

砂糖水の消費・産卵・女王状態は全体的に安定。特に2番は新女王の産卵開始、7番は主力候補となる強い群勢を確認。一方、4番はアリ対策が必要。勢いのある群には適切なタイミングで枠を追加し、分蜂・成長停滞を防ぐ。現段階は採蜜より群を大きく育てることを優先する。

■ 次回の重点確認

①2番：新女王の定着・産卵継続・幼虫/蓋掛け | ②7番：追加枠の造巢・王台/分蜂兆候・給餌消費 | ③6番：追加枠への広がり・巣礎 | ④4番：アリ増加・周辺清掃/対策 | ⑤8番：造巢進行・枠追加時期・変則巢 | ⑥全群：給餌量、蜜源、産卵、群勢の変化を確認。

養蜂日報 | 2026年8月11日 高田蜂場

点検：全8群 | 作業：内見・貯蜜/産卵確認・枠調整・給餌準備

全体：7月の女王更新の成果が見られ、新女王の誕生・産卵を確認。一方、1・2番は蜂数減少が目立ちダニの影響を懸念。群勢差が大きいため、強群は伸ばし、弱群は枠を絞って給餌・ダニ対策を行う。

■ 各群の状態・処置

群	状態	処置・判断
1番	新女王産卵確認（7/16投入枠から誕生）。中央に卵・幼虫、4枚目付近は蓋掛け。蜂数減少・ダニ懸念。	2枚群へ縮小。砂糖水給餌。重点的にダニ対策。
2番	新女王誕生済みだが蜂数が非常に少なく群勢弱い。	立て直し優先。給餌・ダニ対策。女王作りは6月までに完了させる必要を再認識。
3番	6枚枠＋給餌枠。2枚目は造巢・貯蜜良好、3枚目半盛り。卵確認。群勢順調。	来春の採蜜が期待できる有望群。
4番	6枚枠。蜂が外に溢れるほど勢いあり。2枚目から貯蜜・蓋掛け、卵確認。アリ侵入あり。	状態良好。アリ対策を継続。
5番	5枚枠＋給餌枠。1枚目内側が半盛り。王台なし。大きな異常なし。	現状維持で経過観察。
6番	4枚枠＋給餌枠。蜂が外に溢れ勢いあり。外側に貯蜜、中央に蓋掛け・卵。	群勢を見ながら枠追加を検討。
7番	5枚枠＋給餌枠。非常に良好。一番外側の枠まで産卵。	枠追加予定だったが8番支援を優先し今回は見送り。
8番	3枚群。蜂数・貯蜜とも不足し餓死リスクあり。	7番予定の枠を回し1枚追加→4枚群。至急、砂糖水給餌。

■ 本日の学び・今後

女王更新は成果が出たが、更新に時間がかかると群勢が落ち、夏以降の立て直しが難しくなる。特に2番から、女王作りは遅くとも6月までに終える重要性を確認。今後は1・2番のダニ対策と給餌、4番のアリ対策、6番の枠追加検討、8番の餓死防止給餌を重点実施。全群で秋に向けダニ対策を強化する。

■ 冬越し・来春の方針

現在8群。すべてを無理に残さず、5群程度が冬越しできれば良しとする。来春は2群ほど購入し7群程度でスタート予定。今年は採蜜より群の立て直しを優先し、「ダニ対策 → 給餌 → 越冬 → 春の産卵促進・増群」の流れで管理する。

